



今回のひよこのみずあびでは、「子どもをほめること」を特集します。

毎日の忙しい生活の中では、つい注意することが多くなってしまいうこともありますよね。子どもの成長を応援するほめることについて、考えてみたいと思います。

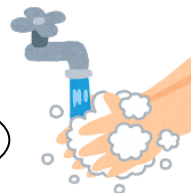
## 【子どもをほめるということ】

「ほめることは、いいことだって分かっているけれど、どうしたらいいか分からない。」「そんなこと言われたって、むしろ怒ることばかりして、ほめられない…。」などと思いませんか？

ほめるとは、“温かいまなざしを向ける”ということです。無理にほめようとせず、子どもがご飯を一口食べた時、遊んでいた玩具を1つ箱にしまった時など、子どもが今やっていることを声に出して、聞こえるように話してみましょう。途中ですぐにやめてしまうことも多いですが、「何でやらないの!」というイライラをグッとこらえて我慢して、以下のように伝えてみてください。



「ご飯 食べたね」



「手 洗ったね」



「箱に  
しまえたね」



「座れたね」

すると…

ママがニコニコ  
している

うれしいな

僕を見ていて  
くれている



## 【ひよこで行っているほめ方を紹介します!!】

### 25パーセントでほめる

100パーセントを待っていると、ほめるタイミングがなくなってしまうかもしれません。大人から見ると25パーセント(ほんのちょっと)のことで、やろうとしたことやできたことを子どもに伝えています。

例えば、着替えの場面では…

着替え 出して まる

「手伝って」って  
言えたね

大丈夫  
できるよ

頑張れ!  
もう少し!

#### 《チェックポイント》

- ☐新しい着替えをだしたら
- ☐服を脱ごうとしたら
- ☐片手を入れようとしたら
- ☐上手いかず「手伝って」と言えたら



### 子どもに伝わるようにほめる

せっかくほめていても、子どもに伝わらなくてはもったいないですね。ひよこでは子ども一人ひとりに合わせたほめ方をしています。

例えば、靴を靴箱に入れる場面では…

靴 しまうの 上手

できた!

○(両手で○を作っ  
て見せながら)

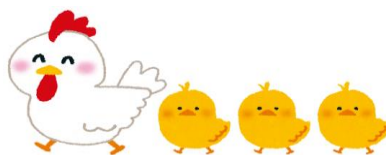
#### 《チェックポイント》

- ☐長い文章はNG
- ☐分かりやすいことばで(2、3語文)
- ☐身振りもOK
- ☐子どもが分かるほめ方で

(ハイタッチしながら)  
イエーイ!



ご家庭では、ことばにしなくても、「だあいすき!」と言いながらギュッと抱きしめたり、お腹をくすぐってみたりして、お子さんの好きなスキンシップを行ってみるのもいいかもしれませんね!!



機関誌『ひよこのみずあび』は、  
足立区公式ホームページ (<http://www.city.adachi.tokyo.jp/>) 幼児発達支援室  
ひよこ(障がい福祉センターあしすと通所事業)にアクセスすると掲載されています

知ると分かる。すると変わる。



SDGs MODEL ADACHI